



本気で志望校合格を目指すなら「完全1対1のKATEKYO」!

KATEKYOは社会人プロ家庭教師の完全1対1指導で生徒の「夢」の実現を全力でサポートしてきました!

高校入試合格体験記

津原里紗さん

特集

〔下関事務局所属〕
長府中学校卒業
敬愛高校特進
Sコース合格



苦手単元を効率的に勉強し 見事志望校合格!

Q.KATEKYOを始めたきっかけ

A 中学3年生1学期の中間・期末テストの成績が落ち始めていたため、夏の短期集中指導の広告を見てKATEKYOを始めました。

Q.KATEKYOの授業の感想

A KATEKYOは1対1なので自分の学びたい教科や苦手な教科、学校の授業でわからなかった単元を重点的に教わることが出来ます。また、「志望校への合格」を一番に考えてくれるため、自分のペースで予習や復習を行うために宿題の量を調整してくれるところが私には合っていました。

〔受験直前〕

A 12月から過去問対策に入り、数学と理科が思ったように解けず焦りました。しかし1ヶ月で5年分ほど解くと出題傾向がわかるようになり、苦手な単元も苦手なりに解けるようになりました。この対策は得意教科にも良い傾向があり、得意教科だった社会や国語も満点近く解けるようになりました。KATEKYOでは過去問で間違えた箇所もその場で教えてくださり、分かるようになるまで

何度でも対策してくれます。定着するまでに時間のかかる私には、この学習スタイルは合っていたと思います。

Q.志望校選定の理由

A オープンスクールに参加し、校風が合っていたところと、希望する進路によってコースを選択できることに魅力を感じました。

Q.合格しての気持ち

A 合格通知がくるまで不安でしたが、「合格」の二文字を見たときに、これまでの努力が報われたと感じました。

Q.後輩へメッセージ

A 自分一人では難しいと思いますが苦手教科ほど意識して勉強すること、解答用紙には空白を残さず書くこと、受験直前は答えを暗記するくらい過去問を解くことをお勧めします。この三つができれば必ず志望校に合格できます。

Q.先生に向けて

A 志望校に合格できたのは先生の教え方が良かったからです。要領が悪い私に根気強く教えてくれたり、時にはあめをもらったり、話が脱線したり(笑)。これからもKATEKYOで桜を咲かせ続けてください。

高校入試合格の3つのポイント

Point:1 内申点が合格の鍵を握る!

山口県では一般入試でも3年間の内申点が見られます。単純に計算しても9教科×5段階×3年間で135点です。3年生は2学期の定期考査がラストチャンス!

Point:2 定期試験だけじゃない!

各教科には、いくつかの評価項目があり、各ABCの3段階で評価される。これには提出物や授業中の学習態度も加味される。普段からの行動が力になるのだ。

Point:3 入試では総合点にこだわれ!

入試では合計点が問われる。教科ごとの学習時間は各教科の目標点で決めるべし!

山口県公立高校入試 合格判定方法

学力検査

国語・数学・社会・理科・英語のテスト
50点×5教科=250点満点

● 県内一部学校において指定教科検査を実施

調査書

- ・中学校3年間全教科通知表点数
- ・観点別評価をA・B・Cの3段階で評価
- ・行動の記録(学校からの生徒の評価)
- ・特別活動(部活動・生徒会・学校行事)
- ・登校日数・遅刻等

総合的に合・否を判断

内申点・学力検査による合格者数

内申点(目安:1年間9教科合計点の3年平均)

学力検査(5教科)	45	44	43	42	41	40	39	38	37	36	35	34	合格者数
241~250													0
231~240													0
221~230													0
211~220													5
201~210													21
191~200													54
181~190													81
171~180													30
161~170													14
151~160													0
141~150													0
合格者数	0	0	3	23	29	58	51	42	27	5	3	1	242

得点・内申点のどちらも基準を超えることが大切!

公立高校入試情報

公立高校入試の特徴は、内申点と学力試験の得点を総合的に判断し、合格が決まることです。上図をご覧ください。山口県は一般試験で受験しても3年間の内申点が合格に大きく影響します。当社の教師は内申点向上のノウハウを共有して指導にあたっています。まずは通知表を見せ下さい。最適な学習プランを提案致します。内申は3年の3学期まで加味されます。一点でも多く向上させて受験を優位に進めましょう!

新型コロナウイルス
第2波流行時の対応
オンラインサポート



左記のようにタブレットとスマートフォンを使い、
無料オンラインツールで双方に学習内容を確認しながら、
通常の1対1授業を再現し、学習サポートを行います。



右記のように生徒さんの学習内容は教師のタブレットで確認できます。